オリンピック・パラリンピック教育に係る都立工業高等学校の生徒の制作物展示

目的・ねらい

生徒の制作物を展示することで、工業高等学校の専門性を活かした取組を都民等に広く知ってもらうとともに、制作に取り組んだ子供たちにとって東京2020大会後の人生の糧となるような掛け替えのないレガシーを一人一人の心と体に残す。

取組・活動内容

❶実施時期

東京2020大会期間中オンライン展示

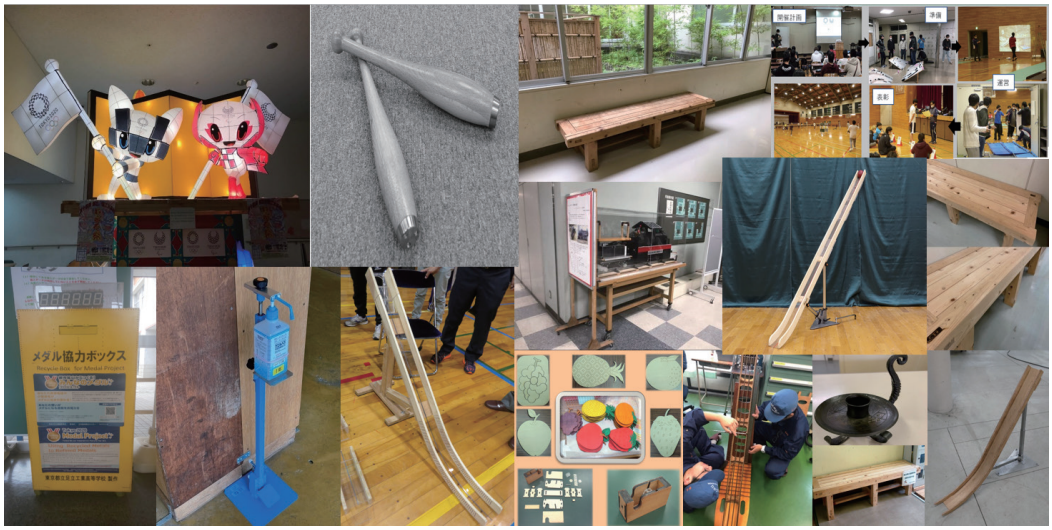
❷参加学校

都立工業高等学校11校

❸取組・活動内容

・都立工業高等学校の生徒がオリンピック・パラリンピック教育において制作した制作物を東京2020大会期間中、競技会場外で、誰もがライブ中継を通じて競技観戦を楽しみ、大会の感動と興奮を共有できる場所として開催されるライブサイトで展示する予定だったが、感染症の拡大を防ぐため、ライブサイトの実施方法が見直されることとなり、これまでの取組や成果の発表をより多くの方に披露する機会として、オンライン展示を行った。

本取組・活動の成果

●障害者理解やボランティアマインド等のオリンピック・パラリンピック教育の5つの資質を体現しながら制作物を制作した生徒の成果を周知することができた。

活動の様子